

■正しい運転操作 エンジンのかけかた

1. キルスイッチが“RUN”になっていることを確認します。
2. フェーエル コック レバーを“ON”にします。
3. メイン スイッチを“ON”にします。
4. チェンジをニュートラルにします。(ニュートラル ランプで確認してください。)
5. チョーク レバーをいっぱいに押しします。
エンジンが暖まっているときは、チョーク レバーを使用する必要はありません。
6. スロットル グリップを $\frac{1}{4}$ くらい開き、
スターター ボタンを押します。
通常の場合これでエンジンがかかります。(エンジンがかからないときは、71ページ記載の要領で確認してください。)
7. エンジンがかかったら、チョーク レバーを除々に戻し、回転がスムーズになるまで暖機運転し、チョーク レバーを完全に戻してからスタートします。

※この車は、セーフティ スターター機構を採用していますので、チェンジが入った状態では、エンジンは始動しません。

